

|        |  |      |       |   |       |
|--------|--|------|-------|---|-------|
| 承認・( ) |  | 研究科長 | グループ長 | 係 | 受付    |
| 年 月 日  |  |      |       |   | 年 月 日 |

3年次研究計画・研究指導計画書

|           |        |
|-----------|--------|
| 関西大学大学院   | 年 月 日  |
| 心理学研究科長 殿 | 心理学研究科 |
|           | 専攻     |

|          |   |
|----------|---|
| (専修科目)   |   |
| (学籍番号)   |   |
| (氏 名)※   | 印 |
| (指導教員)※  | 印 |
| (副指導教員)※ | 印 |

※ 記名・押印又は自署(押印不要)

大学院要覧に定める「博士課程後期課程における研究指導について」に基づき、「3年次研究計画書・研究指導計画書」を提出します。

研究計画(学会発表、論文作成等を含む):学生が記入

研究指導計画:指導教員が記入

※ 研究計画の記入欄が不足の場合は別紙に記入し、該当欄には「別紙」と記入すること。

以 上

## 博士課程後期課程の研究指導認定及び課程博士の学位取得の手順（対象：2018 年度以降入学生）

博士課程後期課程の学生は、所定の年限在学し、研究指導を受けた上で、博士の学位論文を提出し、資格審査及び口頭試問を受け合格することによって、課程修了の認定を受け、博士の学位を取得するようにする。課程博士学位授与取得は、以下の手順で行われる。

### [博士課程後期課程 1 年]

- 4 月末 指導教員に確認のうえ、「1 年次研究計画・研究指導計画書」を提出
- (10 月末 必要に応じて、指導教員・副指導教員に確認のうえ、「1 年次研究計画・研究指導計画書」を再提出)
- 2 月末 指導教員・副指導教員に確認のうえ、「1 年次研究成果・指導結果報告書」を提出
- 3 月 「1 年次研究指導認定」

### [博士課程後期課程 2 年]

- 4 月末 指導教員・副指導教員に確認のうえ、「1 年次研究計画・研究指導計画書」を提出
- (10 月末 必要に応じて、指導教員・副指導教員に確認のうえ、「1 年次研究計画・研究指導計画書」を再提出)
- 2 月末 指導教員・副指導教員に確認のうえ、「1 年次研究成果・指導結果報告書」を提出
- 3 月 「2 年次研究指導認定」

### [博士課程後期課程 3 年]

- 4 月末 指導教員・副指導教員に確認のうえ、「3 年次研究計画・研究指導計画書」を提出
- 4 月～6 月 博士論文提出基準の確認
- 8 月 「博士論文計画書」提出
- 11 月 「学位申請書・論文要旨・研究業績一覧表」  
「課程博士論文」提出（これをもって「3 年次研究指導認定」に代える。）
- 3 月 学位(博士)記授与

※課程博士論文を提出しない場合は、2 月末に 3 年次研究成果報告書を提出

注 1 研究計画書は、指導教員（演習担任者）および副指導教員の承認を経て、教務センターに提出する。

注 2 博士論文提出の基準は以下のとおりとする。

<提出基準>

(1) から (3) のいずれか 1 つの条件を満たすこと

(1) 研究書（単著）1 冊以上

(2) 査読のある「学術雑誌」に掲載された論文 2 篇（共著の場合は第 1 著者であること）以上

(3) 査読のある「学術雑誌」に掲載された論文 1 篇（共著の場合は第 1 著者であること）及び本研究科が研究論文と認める論文 3 篇以上

注 3 休学等による不在学期間は年次研究計画書または年次研究成果報告書の提出はしない。しかし、同一年度内に休学等により半期の不在学期がある場合は、当該年度在学期における年次研究計画書または年次研究成果報告書を提出する。

注 4 博士課程後期課程 3 年次分の年次研究計画書または年次研究成果報告書を提出する。

以 上